

ご使用前に必ずお読みください。

※本システムの運用に生じる、直接的または間接的阻害にたいして責任は負いかねますのでご了承ください。

※本システムのハード・ソフトの仕様は、性能向上のため予告無く変更する事があります。



ライター等を機械内部に落とさないでください。
万が一落とした場合は、主電源を切りライター等、落下物を取り除いてください。

※当製品は麻雀ゲームを楽しむものであり、賭博に使用するものではありません。

付属品（組立前に確認して下さい）

本製品の付属品について

本製品は以下の部品で構成されます。

各パーツが全て揃っていることを確認して下さい。

JP II 十字脚タイプ

【本体梱包箱】

<input type="checkbox"/> 麻雀卓本体 (枠付き)	1台
<input type="checkbox"/> コンセント(電源コード)	1本

【十字脚セット梱包箱】

<input type="checkbox"/> 折畳脚セット	1セット
※内訳	□7頁を参照。

十字脚タイプの組立方法は3頁へ

JP II 折畳脚タイプ

【本体梱包箱】

<input type="checkbox"/> 麻雀卓本体 (枠付き)	1台
<input type="checkbox"/> コンセント(電源コード)	1本

【折畳脚セット梱包箱】

<input type="checkbox"/> 折畳脚セット	1セット
※内訳	□7頁を参照。

折畳脚タイプの組立方法は7頁へ



【重要】牌の組違いや不足が無いか、開封前に必ず確認をお願いします。

1組当たりの牌の枚数

1 マン～ 9マン	各4枚 (36枚)	赤5マン	2枚
1 ピン～ 9ピン	各4枚 (36枚)	赤5ピン	4枚
1 ソー～ 9ソー	各4枚 (36枚)	赤5ソー	2枚
東	4枚	春	1枚
南	4枚	夏	1枚
西	4枚	秋	1枚
北	4枚	冬	1枚
白	4枚		
發	4枚		
中	4枚		

計 148枚

組立設置並びにご使用に際しての注意事項（必ずお守りください）



重大な怪我に繋がる恐れがあるため、守っていただきたい遵守事項



死亡事故につながる恐れがあるため、絶対に守っていただきたい禁止事項



麻雀卓の組立設置に際しては、作業は必ず2人以上で行なって下さい。



折畳タイプにおいて、麻雀卓折畳作業及び麻雀卓展開作業はお子様にはさせないで下さい。



十字脚タイプ並びに折畳タイプのいずれの場合も、麻雀卓上には絶対に乗らないで下さい。麻雀卓が転倒し怪我をする恐れがあります。



折畳タイプにおいて、ゲームをする際は必ずキャスター部をロックして下さい。また、麻雀卓を移動させる際には、必ずキャスターロック解除を確認の上移動させて下さい。



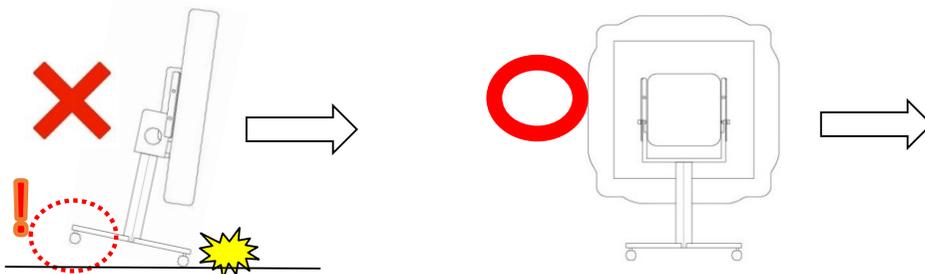
折畳タイプにおいて、麻雀卓を折り畳む場合、作業は2人以上で行なって下さい。また折り畳む場合は、必ず付属のカバーを被せてから折り畳んで下さい。



麻雀卓折り畳み時は、必ず点棒と牌は取り除いて下さい。
（点棒や牌が機械内部に混入し、故障の原因となる場合がございます）



折畳タイプにおいて折り畳んだ状態で麻雀卓を移動させる際には、段差などに十分注意して下さい。また移動の際には下図のように、転倒の恐れがありますので、横移動させるようにして下さい。



遊戯後に立ちあがる際、卓上に両手を乗せ立ちあがる行為は控えて下さい。麻雀卓が傾いたり、ロックが解除され折り畳んだりした際、大怪我をする恐れがあります。（遊戯中は折畳ロックを推奨します。折畳ロックの説明は14頁参照）



折畳タイプにおいて麻雀卓を折り畳む際、不用意に可動域に手や指を添えない事。指詰めに注意して下さい。また、コンセントは必ず抜いて下さい。



麻雀卓を移動させる際は麻雀卓から手を離さない事。（特に坂道など）移動時、十字脚部に乗ったりしない事。



麻雀卓を折り畳む又は展開する際は、勢いよく折り畳み又は展開しない事。折り畳み又は展開は、必ずゆっくりと動かす事。
（勢いが強いと折り畳んだ際に麻雀卓が転倒する恐れがあります）

①



①

麻雀卓本体(箱)を逆さにして開封して下さい。

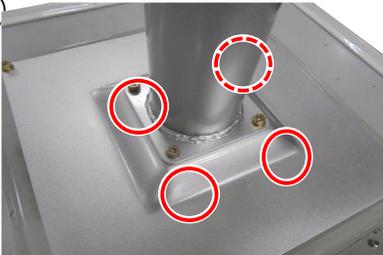
②



②

ベース部を取り出し、電源BOX部の上に乗せた後、○印の4箇所を取り付けネジでしっかり締め、固定して下さい。

③



③

支柱を取り出し、ベース部の上に乗せ、○印の4箇所を取り付けネジでしっかりと締め、固定して下さい。

④



④

十字脚カバーを入れ、最後に十字脚を上に乗せ、○印の部分を固定ボルトでしっかりと締めて固定下さい。
※詳細は8~9頁参照。

※注意

このとき、4本の脚部をそれぞれ本体の4角と合わせるよう取り付けて下さい。

⑤



⑤

本体を起こして完了です。
起こす際、十字脚カバーが滑り落ちて
きますので、ご注意ください。

出荷時、エレベーターが下降しています。
主電源をONにした後、リセットを行なって
下さい。(リセット方法は15頁を参照)

万が一、麻雀卓が傾いている場合は、十字脚に付
いているアジャスターを回して、高さの調整をお
こなして下さい。

設置・組立作業は、必ず2人以上でおこなして下さい。

設置・組立完了後は、必ず麻雀卓に傾きや不安定感が無いか確認して下
さい。

不安定感や傾きがある場合、十字脚のボルトを更に締める、又はアジャス
ターによる調整をおこなして下さい。



電源コードがプレイヤーの足に
引っ掛かり、プラグが抜けたり
しない様、付属のバンド(青色)
でコードを十字脚支柱に巻き
付けていただくと便利です。
(写真左)

①



①

麻雀卓本体(箱)を逆さにして開封して下さい。

②



②

ベース部を取り出し、電源BOX部の上に
乗せた後、○印の4箇所を取り付けネジで
しっかりと締めて固定して下さい。

③



③

十字脚をベース部の上に乗せ、○印の
部分を固定ボルトでしっかりと締めて
固定して下さい。

※注意

このとき、4本の脚部をそれぞれ本体の
4角と合わせるよう取り付けて下さい。

④



④

本体を起こして完了です。

出荷時、エレベーターは下降しています。
主電源をONにした後、リセットを行なって
下さい。（リセット方法は15頁を参照）

万が一、麻雀卓が傾いている場合は、十字脚に付
いているアジャスターを回して、高さの調整をお
こなして下さい。

設置・組立作業は、必ず2人以上でおこなして下さい。

設置・組立完了後は、必ず麻雀卓に傾きや不安定感が無いか確認して下
さい。

不安定感や傾きがある場合、十字脚のボルトを更に締める、又はアジャス
ターによる調整をおこなして下さい。



箱を開封したら、パーツが揃っているか、必ず確認して下さい。



【付属パーツ】

- | | |
|----------------|--------------------------|
| ①十字脚部(キャスター付) | ⑩組立工具(ドライバ) |
| ②十字脚カバー | ⑪組立工具(レンチ) |
| ③折畳ベース部 | ⑫本書(取扱説明書) |
| ④支柱 | ⑬安全上の注意書き |
| ⑤専用牌(背色:黄色) | ⑭牌収納カバン(2つ付属しております) |
| ⑥専用牌(背色:水色) | ⑮天板外れ防止カバー |
| ⑦点棒セット | ⑯十字脚固定ボルト(1本) |
| ⑧起家マーク | ⑰折畳ベース固定ネジ(ナベビス5×12) 4本) |
| ⑨焼鳥マーク(4枚あります) | 本体固定ネジ(ナベビス5×12)(4本) |
| | ⑱コンセント固定バンド |



設置・組立作業は、必ず2人以上でおこなってください。
設置・組立完了後は、必ず麻雀卓に傾きや不安定感が無いか確認して下

①



①

支柱を写真の様にセットし十字脚カバーを通したあと、十字脚を乗せます。

十字脚を乗せる際には、穴を重ねるようにして乗せて下さい。

②



②

十字脚固定ボルトを締め、十字脚と支柱をしっかりと固定します。



ボルトを締めきる途中、脚を斜めに傾け、写真の様に3点が床に接するようにしてから、



ボルトを締めて下さい。



ボルトを締め終わったら、脚を起こして下さい。
(この時、十字脚カバーが滑り落ちてきますのでご注意ください)

③



③

折畳ベース部を支柱側に乗せます。



折畳ベース部の中心にある4つのネジ穴と支柱側にある4つのネジ穴とを合わせるように乗せて下さい。



付属している、「固定用ネジ (ナベビス5×12)」にてしっかりと固定して下さい。

④



④

麻雀卓本体(箱)を逆さにして開封して下さい。



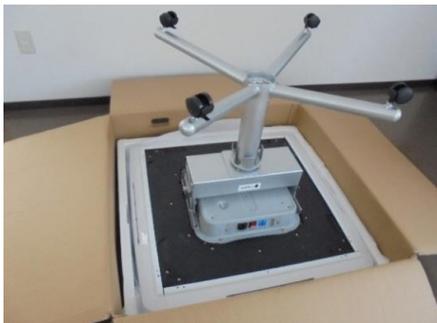
緩衝材を取り出して下さい。
この時、付属のコンセントを無くさないようご注意ください。



主電源部

主電源部の左右隣にあるそれぞれ2箇所のネジを取り外して下さい。

⑤

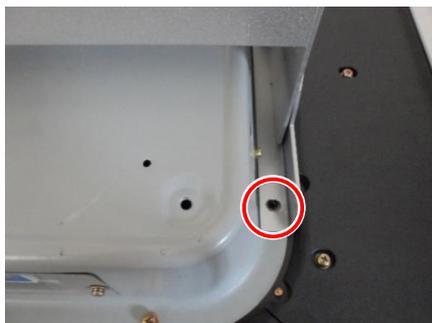


⑤

脚を麻雀卓に取り付けます。



主電源側に必ず合わせるように
取り付けて下さい。



④で外した4つのネジ穴箇所を合わせ、付属の「本体固定ネジ (ナベ5×12)」でしっかりと締めて下さい。

⑥



⑥

麻雀卓を起こして下さい。
作業は必ず2人以上で行なって下さい。

この時、十字脚部分が動いたりする場合は、再度十字脚固定用ボルトを強く締めるようにして下さい。

起こす際、十字脚カバーが滑り落ちてきますのでご注意下さい。

出荷時、エレベーターは下降しています。
主電源をONにした後、リセットを行なって下さい。（リセット方法は15頁を参照）



設置・組立作業は、必ず2人以上でおこなって下さい。
設置・組立完了後は、必ず麻雀卓に傾きや不安定感が無いか確認して下さい。



麻雀卓を折り畳む、または展開する際、○印の黒い“ロックボタン”を押してロックを解除すると折り畳みまたは展開が出来ます。



折畳む前に、必ず牌・点棒を取り出し、付属の卓カバーをかけてください。卓の故障、怪我する可能性があります。



ロックボタンとは逆側にある“卓固定ネジ”は、回して締めると、ロックボタンを押しても折り畳み又は展開出来ない様に完全ロックします。



十字脚のキャスターにはロック機能が付いています。



キャスター
ロック状態



キャスター
ロック解除状態

4. ゲーム選択によりゲームの種類と牌の総数を決めます。
 (デジタル表示の00番~08番) 北場に貼っているゲーム選択表シール、或いは下記の表を参照して下さい。
 ゲーム選択番号は、▼ ▲ スイッチを約1秒長押しして番号が切り替わった時点で、プレイしたいゲーム
 選択番号まで都度スイッチを押して切り替えて下さい。



▲の場合、番号は「00」⇒「01」⇒「02」・・・と
 替わり、「08」の次は「00」に戻ります。

ゲーム選択					
選択 番号	仕様	築牌 合計枚数	選択 番号	仕様	築牌 合計枚数
00	チェック モード	-	05	3人 花	112枚
01	4人 標準	136枚	06	3人 花々	116枚
02	4人 花	140枚	07	100枚 上り	100枚
03	4人 花々	144枚	08	64枚 上り	64枚
04	3人 標準	108枚	-	-	-

※上表は、製品の北場ベース部にも貼っていますのでご確認ください。

ゲーム選択が完了したら「築牌合計枚数」に記載している数と同じ枚数の牌を用意して下さい。
 (例：3人標準を選択した場合、牌は各色108枚ずつ用意し、使用しない牌は取り除き保管して下さい)

ゲーム選択を切り替えた後は極力、リセット(サイコロスイッチ2ヶ所同時長押し)操作を行って下さい。
 これでゲームの開始準備が整います。

5. ①サイコロBOXのスタートスイッチ(どちらか1つ)を押して下さい。
 ②サイコロBOXが上昇しますので1組目の牌を入れ、牌や点棒などがエレベーター部などに残っていないかを
 確認してから、もう一度スタートスイッチを押して下さい。(サイコロBOXが下降し牌のセット開始します)
 ③1組目の牌がセットされ“ピーツ”という音とともに完了ランプが点灯したら、2組目の牌を②の手順で行ない
 ますと、1組目のセットされた牌が並ばれた状態で卓上に出てきて、ゲームが開始出来ます。

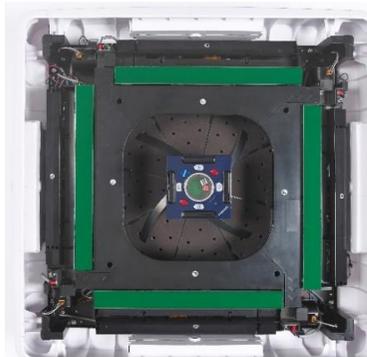
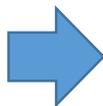
※投入し忘れた牌があった場合、牌のセット動作中でもスタートボタンを2つ同時押しでサイコロBOXが上昇
 します。投入し忘れた牌を投入後、再度スタートボタンをどちらか1つだけ押しとサイコロBOXが下降して、
 牌のセットを継続します。異物を取り除くなどの際に、本動作でサイコロBOXを上昇させ内部に手を
 入れて異物を取り除こうとする行為はしないでください。(怪我をする恐れがあります)



スタートスイッチを同時押しすると牌をセットしている途中
 でもサイコロBOXが上昇しますので、投入し忘れた牌を投入
 して下さい。

本体のお手入れ方法

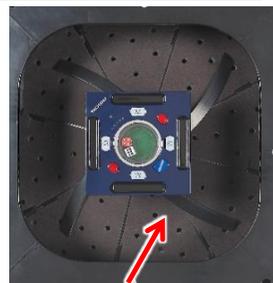
麻雀卓本体内部のお手入れや、異物を機械内部に落とした際の拾い出す場合など、麻雀卓の天枠部(写真下参照)を掴み、持ち上げる事で天板部が上がり機械内部を確認する事が出来ます。



麻雀牌をセットしている途中など、動作中は出来るだけ天板部を持ち上げる行為は控え、主電源をOFFにしてから持ち上げて下さい。
天板部を再び閉じる場合は、「東」のマークを参考に向きを合わせて閉じて下さい。
(天板部裏面の「東」のシールを参考にして本機の「東」に合わせて閉じて下さい)
また、天板部を外した状態で牌をセットさせる場合、外光を遮断して行なって下さい。
(牌の枚数を数えるセンサーが誤作動して、正常に牌をセットしない場合があります)

■牌のお手入れは常に行ってください。トラブルの原因となります。
※牌に著しい湿気を帯びている場合も拭き取ってください。
※牌にドライヤー等で熱風を直接当てて湿気をとる行為は避けて下さい。
牌のひび割れの原因となります。

■ターンテーブル部に汚れや湿気がある場合は拭き取って下さい。
※1日6時間～7時間程使用する場合は1ヶ月に1度を目安に清掃して下さい。
※汚れや湿気によって考えられるトラブル
・ホッパー内での牌残り(タイムオーバー、少牌)
※汚れや湿気を取り除くにあたって、天花粉やドライヤーの使用は避けて下さい。



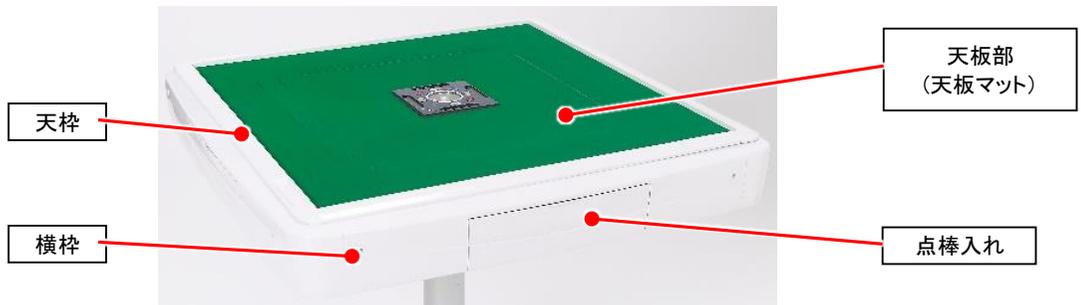
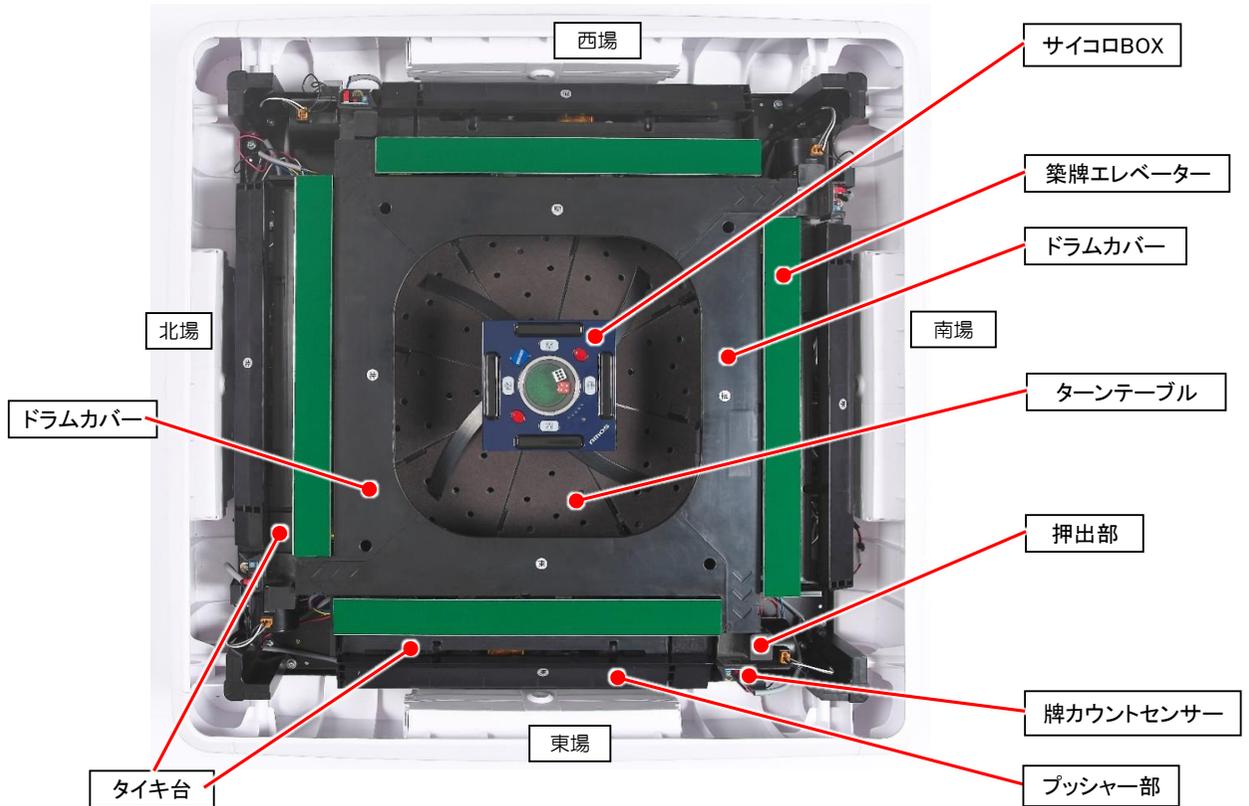
ターンテーブル

■ブッシャー部(牌を押す部分)の汚れを拭き取って下さい。
・拭き終わった後は最初の状態に戻して下さい。
・1ヵ月に1度を目安に清掃して下さい。
・牌の汚れやブッシャーの汚れの拭き取りの際、薬品等の使用は控えて下さい。
拭き取りには、「水」「ぬるま湯」に浸したタオル等で拭き取り、最後に乾拭きを行って下さい。

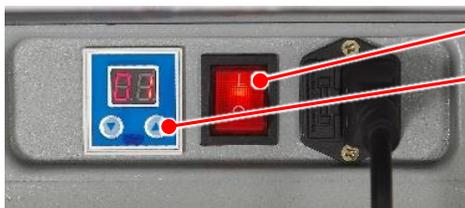


ブッシャー部の牌を押す面(囲っている部分)を定期的に拭き掃除して下さい。

本体の各部名称



コントロールボックス部 (東場ベース部に設置)



主電源スイッチ

ゲーム選択スイッチ

ゲーム選択スイッチ (▼▲どちらでも可) を約1秒以上押し続けるとセレクトモードに入りその後はスイッチを押すとすぐに切り替わっていきます。

※ゲーム選択について詳しくは16頁参照

ゲーム開始までの操作方法(進め方)

麻雀卓組立が完了したら、ゲーム開始までの準備をおこないます。

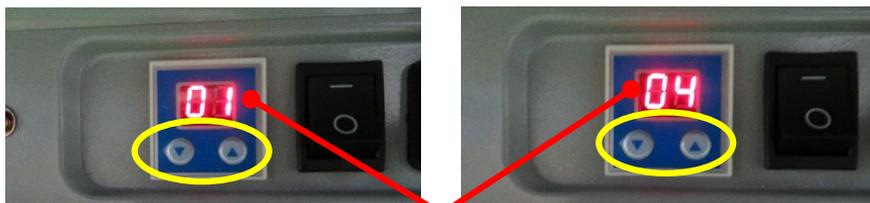
- ① 主電源をONにする。ONにすると自動的にエレベーターが上昇するので、リセット操作で麻雀卓の動作を停止させてください。



セット完了ランプ点灯

リセット操作(向かい同士のサイコロスイッチ2つ同時長押し)するとセット完了ランプが点灯し動作が停止します。サイコロランプが4つとも点灯しますが、問題ありません。

- ② ゲーム選択番号の確認及び切り替え。
4人打や3人打など、ご遊戯内容によってゲーム選択番号を変更する必要があります。

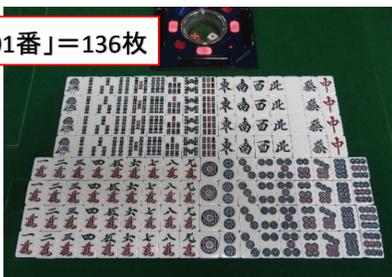


ゲーム選択番号

番号は、○印内にある▼▲ボタンいずれかを長押しする事で切り替えられます。
※商品お届け時、番号は「01」(4人打標準)になっていますので、4人標準でゲームをされる方は切り替えの必要はありません。 ※詳しくは取扱説明書P.16を参照

- ③ 牌を準備。
4人打や3人打で使用する必要枚数をご用意ください。(使用しない牌は大切に保管ください)

例:「01番」=136枚



例:「04番」=108枚



※赤牌を入れる場合は、代わりに通常牌を取り除きます※

③ 牌を卓内に投入しセットさせる。



⚠ 万が一、牌を卓内に投入し忘れた場合

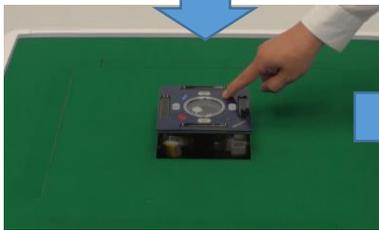


⚠ 天板を外して麻雀卓を動作させる場合、外光によって正常に牌を2段積セット出来なくなる場合がありますので、必ず遮光して下さい。

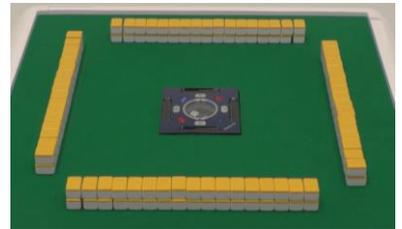
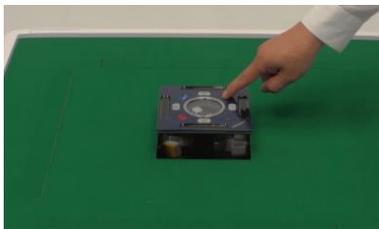


ゲームを始めましょう

- ①ゲームを始めるにあたり、まず最初に付属の専用牌(黄色または青色)をゲーム内容に合わせた枚数、卓上に用意して下さい。(ゲーム選択番号と専用牌の枚数をよく確認して下さい。16頁参照)
- ②サイコロBOX部のスタートスイッチを押すと、サイコロBOX部が上昇します。上昇時に出来た隙間に牌を投入して下さい。投入が終わったらもう1度スタートスイッチを押してください。サイコロBOXが下降します。機械内部で牌がセットされていき、“ピーツ”という音と共に機械の動作が停止し完了ランプが点灯すれば1組目の牌のセットは完了です。



- ③1組目がセットされたらもう1組の牌を②の手順にて投入して下さい。そうすると1組目の牌が卓上に上がってきます。



ゲームを始めましょう②

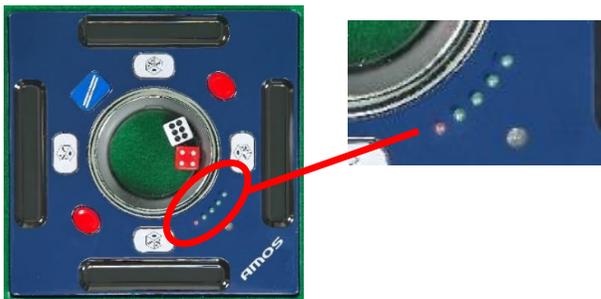
④サイコロを振る

各場にあるサイコロスイッチいずれかを押し、押しした箇所のサイコロスイッチが赤く点灯し、サイコロが回ります。サイコロスイッチのランプは主電源をOFFにしたら消えますが、再びONにすると最後に点灯していた箇所が点灯します。

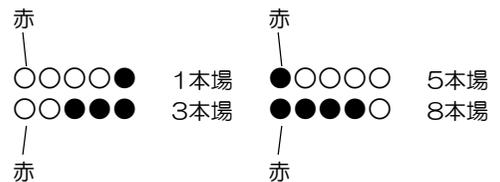


⑤積棒ランプを点灯させる

一般的に親の連荘時は100点棒を卓上に置くのですが、牌投入時に誤って点棒を機械内部に投入する事を防ぐため、本機は積棒の代わりにサイコロBOX上でランプによって分かるよう、連荘表示機能を設けています。



左端の赤いランプは5本場の際に点灯します。
右端の緑のランプは1～4本場の際に点灯します。



積棒ランプを点灯させたい場合は、積棒スイッチを押す事でランプを点灯させる事が出来ます。赤色ランプは5本場を意味します。積棒表示は最大9本場までの表示となります。(10本場目はランプが全消灯) 積棒ランプを消したいときは、10本場目まで積棒スイッチを押して下さい。



積棒スイッチ

⑥リーチを掛けた時のリーチ棒置場

リーチ棒は、機械内部への投入を防ぐため、サイコロBOXに置場を設けております。出来る限り天板マット上ではなく、リーチ棒置場に置くようにして下さい。

リーチ棒置場



万が一、ゲーム中にトラブルにより積み棒ランプが点灯した時は

本体は、万が一トラブルが発生した場合、サイコロBOXの積み棒ランプの点灯と“ビビピッ”という音で異常をお知らせします。積み棒ランプは異常内容別で表示（エラー表示）されます。
また併せて、トラブルを起こしている場のサイコロスイッチが点灯します。

エラー表示一覧

エラー内容	サイコロSW	積み棒ランプ					
牌カウント	全て点灯	点灯	●	○	○	○	○
開閉天板			●	●	○	○	○
押出機構	発生場所が点灯		●	●	●	○	○
エレベーター	発生場所が点灯		●	●	●	●	○

赤

- 積み棒ランプ 緑ランプ 1個：牌のカウントが出来ていません。
- 原因 牌吸込みモーター、搬送ベルト、押出機構、牌カウントセンサーの作動異常
- 処置方法 各作動状態を確認してリセット（対面2か所のサイコロスイッチ長押し）を行って下さい。
※牌の入れ忘れの場合、動作中でもスタートボタンを2つ同時押しでサイコロBOXが上昇します。
上昇後、入れ忘れた牌を投入し、再度スタートボタンを押すとサイコロBOXが下降し、セット継続いたします。

- 積み棒ランプ 緑ランプ 2個：開閉天板動作
- 原因 開閉天板の作動異常
- 処置方法 開閉天板作動状態を確認してリセット（対面2か所のサイコロスイッチ長押し）を行って下さい。

- 積み棒ランプ 緑ランプ 3個：押出機構
- 原因 押出機構の作動異常
- 処置方法 押出機構作動状態を確認してリセット（対面2か所のサイコロスイッチ長押し）を行って下さい。

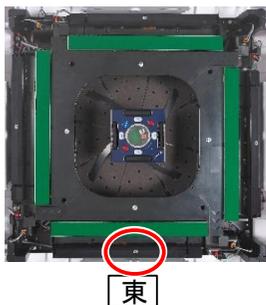
- 積み棒ランプ 緑ランプ 4個：エレベーター
- 原因 エレベーターの作動異常
- 処置方法 エレベーター作動状態を確認してリセット（対面2か所のサイコロスイッチ長押し）を行って下さい。

トラブルにより積み棒ランプの点灯状態が復帰できない時は

- ・製品を購入した代理店に連絡し、メンテナンスを受けて下さい。
- ・製品故障時においてお客様が分解する行為は絶対に避けて下さい。
分解した事により発生した故障、損害についてはその責を負いかねます。
また、保証期間内であっても、保証の対象とならない場合がございます。
- ・お問い合わせの際、本製品または保証書に記載しております製造番号をお聴きする場合がございますので、製造番号を確認しておいて下さい。
製造番号は、本体ベース部の北場（主電源部の左隣）に銀色のシールを貼っており、そちらに記載しています。

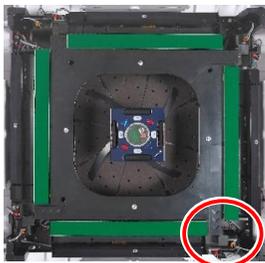
その他、故障かな？と思ったら

- Q. 電源が入らない。または使用中、電源が切れる事が有る。（コードを触ると電源が切れる事が有る）
- A. 電源プラグがきちんと差し込まれていますか？差込が甘くないですか？
※電源コードの差込口は抜け易くならない様に、少し強めに差し込んでいただく必要があります。
主電源はONになっていますか？
または電源コードを何かで強く踏んでいませんか？コードの断線、著しい損傷などは無いですか？
※電源コードを著しく曲げたり、何かでコードを強く踏んでいる場合、断線する恐れがあります。
- Q. ゲーム選択番号が切り替わらない。
- A. 最初の切り替え時、▼▲を約1秒～2秒長押ししていますか？
※ゲーム選択が簡単に切り替わらないように、約1秒未満の押しでは切り替わらない様にしています。
- Q. 牌を投入してもセット時間が長く、完了ランプが点灯しない（或いはエラー表示する）
- A. ゲーム選択番号と牌の総枚数は合っていますか？（必要総枚数より少なくはないですか？）
牌に湿気や著しい汚れがありませんか？ 牌を拭き再度投入してみてください。
- Q. セットされた黄色の牌の中に、青色の牌が混ざってセットされ上がってくる。
- A. ゲーム選択番号と牌の総枚数は合っていますか？多く牌が入っていると2色の牌が混ざってセットされます。
或いは、セット途中でリセットを実施していませんか？リセットを実施するとターンテーブル内に牌が残ったまま完了ランプが点灯してしまいますので、ご注意ください。
- Q. 投入した牌同士が密着してターンテーブル内で残り、セットされない。
- A. 牌に湿気や著しい汚れがありませんか？ 牌を拭き再度投入してみてください。
- Q. セットされた牌がエレベーターに乗ったが、牌が天板に引っ掛けて上がってこない。
- A. エレベーター上に異物（点棒など）を落としていますか？
- Q. 牌セット途中で電源OFFにしてしまった。（またはコンセントを抜いてしまったなど）
- A. 麻雀卓はセット途中で電源をOFFにしても、セット途中である事を記憶しています。従って再び電源を入れると牌のセットを継続させますので、セット完了するまでお待ち下さい。
ただ出来る限りセット途中で電源を切って長時間放置せず、セット完了してから電源を切るようにして下さい。
- Q. エレベーターが動作し続け、停止しない（東場の場合）
- A. エレベーターの定位置を感知するセンサーを確認してみてください。
センサーが感知するとセンサーのランプが赤く点灯します。
点灯していない場合、センサーへの線が抜けている恐れがありますので、線の確認をして下さい。抜けている場合、線の差し直しをしてみてください。



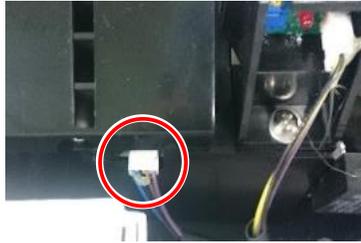
※南場～北場にも同じ箇所と同じセンサーがあります。

- Q. 押出部が動作し続け停止しない（東場の場合）
 A. 線の確認をして下さい。抜けている場合、線の差し直しをしてみてください。



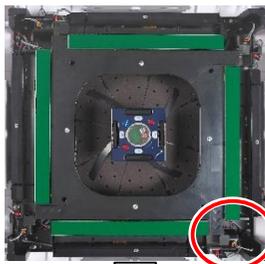
東

南



※南場～北場にも同じ箇所と同じセンサーがあります。

- Q. 押出部が1段下がらない（東場の場合）
 A. 線の確認をして下さい。抜けている場合、線の差し直しをしてみてください。



東

南



※南場～北場にも同じ箇所と同じセンサーがあります。

- Q. 天板部を取外し、機械内部が見える状態で牌をセットしているが、きちんと牌が2段積みされず、全部の牌を並び終えていないのにセット完了する。
 A. 外光が本機に差し込んでいませんか？
 牌の枚数をカウントするセンサーに外光が差し込むと、正確に牌の枚数カウントに影響が出ますので、遮光して下さい。（天板部を閉じれば遮光する必要はありません）
 遮光していても、暖色系の部屋の明かり（電球など）でも影響が出る場合があります。
- Q. 牌のセット途中にコンセントが抜けてしまった。または主電源を誤ってOFFにしてしまった。
 A. 本機は牌のセット中でも一定の動作記憶をしておりますので、再びコンセント差込または主電源をONにさせていただくと、動作を継続します。

チェックモードについて

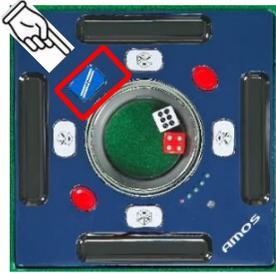
ゲーム選択番号の「00」番は、エレベーターや牌を運ぶ搬送ベルトの作動、サイコロBOXの上昇下降といった、各部分の動作確認が出来るモードです。

※「00」番の状態では遊戯は出来ませんのでご注意ください。



番号を「00」にして下さい。
次に確認したい部分を「積み棒スイッチ」を押して選択して下さい。

積み棒ランプ	確認部分	確認方法
点灯無し	搬送ベルト作動	スタートスイッチ
1つ点灯	エレベーター作動	各場サイコロスイッチ
2つ点灯	サイコロBOX上昇下降	サイコロスイッチ
3つ点灯	押出部	各場サイコロスイッチ



便利な活用法

- Q. 牌を2組とも卓上に置かず機械内部に入れてゲームを終了したい。(開閉天板も閉じたい)
- A. 1組はセットさせた後、スタートスイッチを1度押しサイコロBOXを上昇させ、残り1組の牌を投入した時点で再度スタートスイッチを押さずにリセット操作をおこなうと、サイコロBOXが下降後牌をセットせず動作が停止しますので、電源を切りゲームを終了させて下さい。
(この方法により、卓上に牌を残さず保管が可能です)

【注意事項】

機械内部に牌を入れている状態で麻雀卓を斜めに傾けたりしないで下さい。牌が機械内部で散乱し動作に影響を及ぼす場合があります。

(麻雀卓を移動または傾ける際は、牌は全て取り除いて下さい)

折畳タイプの場合は、折り畳む際は牌以外に点棒も取り出した上で折り畳んで下さい。